

花のある空間

大高 令子

グラミネが揺れる秋の花遊び

グラミネ（フランス語でイネ科の植物を意味します）は、秋のフラワーアレンジメントにはポピュラーな植物です。

実りの秋に、日本の田園の風景にもよく見られるグラミネの素朴な印象を活かしてアレンジしてみましょう。

器には、日々の生活を感じさせるジャムやジュースの空き瓶などを使うと、カジュアルに仕上がります。

一輪挿しなどを使っても、グラミネのラインが活かせます。

まず、飾るスペースに合わせて複数のガラスの器を用意し、水を入れておきます。

サイズが異なる複数の器を使う場合は、1つ大きめの器をメインとしてアレンジすると、メリハリが生まれます。

最初に、メインの器にすべての品種の植物を挿し入れます。

続いてバランスを見ながら、小さなボトルに品種を絞って挿していきます。

グラミネは、軽やかにあちこちらに向きを変えるように整えましょう。

器のまわりに、乾いた秋色アジサイを飾って完成です。

水はこまめに取り替えてください。水を替える際に、器の配置を変えたり素材の向きを変えるなど、イメージチェンジをしながら楽しみましょう。



今月の花材

バラ [ウェストミンスターアビー]

グラミネ [グリーンスケール]

ケイトウ…… 赤色系の円錐形の花

ヤマブキ…… バラと挿した長楕円形の葉

秋色アジサイ…… 退色しアンティーク色になったアジサイ

その他…… ガラス製の大小の器

おおか れいこ <https://rencontrer.jp/>

花のアトリエ「ランコントレ」主宰。フランスで培ったフローラルワークを手がける。